

# 非常用発電機・非常用バルク設置工事について

## 1. 工事の目的

非常停電時、主に動力系電力を確保(暖房、水道・燃料などのポンプ類、火災通報装置、区域内の一般コンセント、区域内及び各階の非常用コンセント)する発電機2機と、発電のための燃料備蓄(3日以上)のため、LPガス非常用バルクを設置します。

## 2. 工事期間

令和1年11月18日～令和1年1月31日

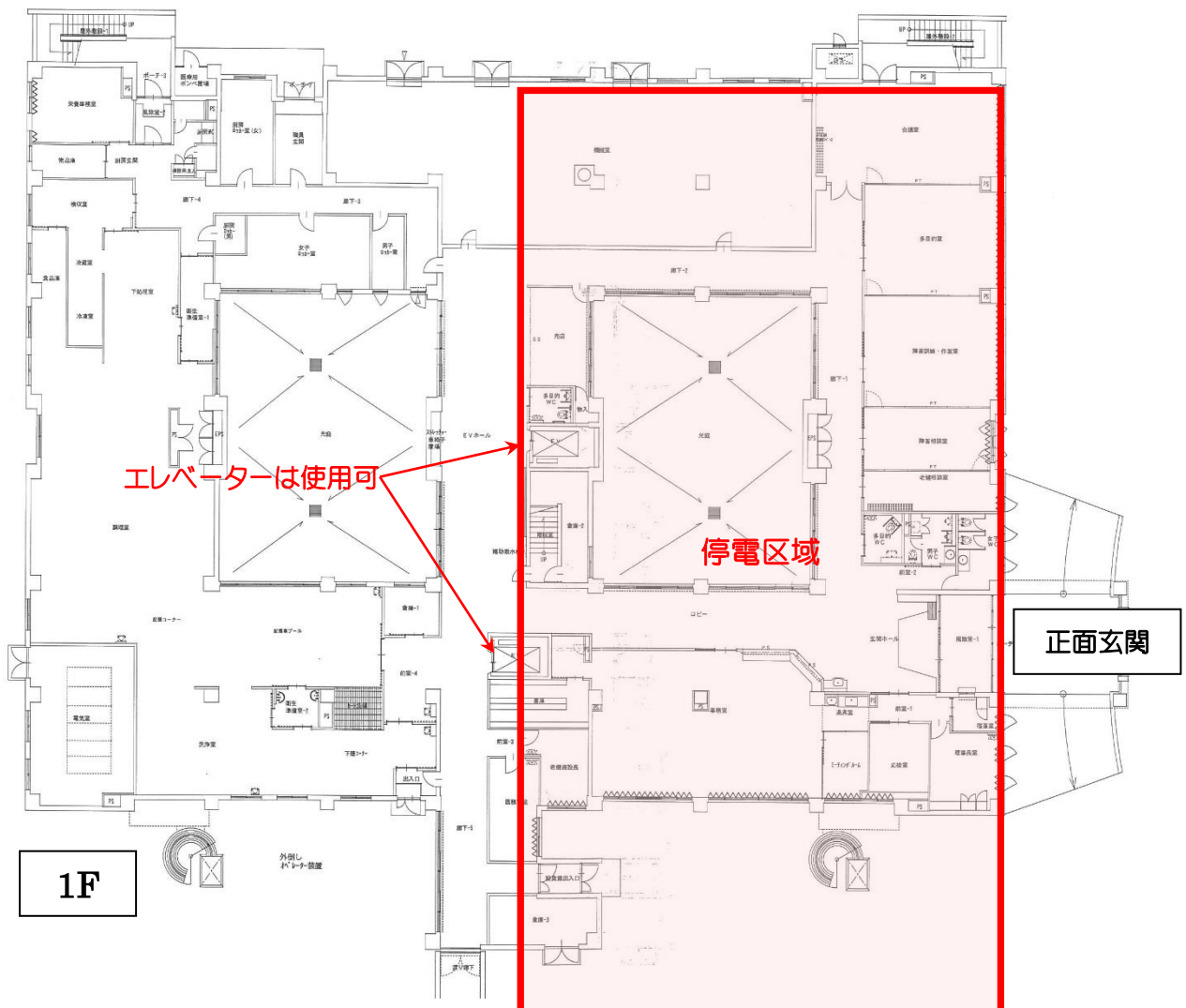
## 3. 工事に伴う影響

発電機との接続・切り替えのための停電・切替工事により**停電**を行います。

①日 時 令和1年12月20日(金) 12:30～最大3時間程度

②停電区域 法人本部1F(北海道ハビテーションセンター介護老人保健施設そよ風の里) 下図のとおりとなります。

正面玄関自動ドア、事務室・廊下コンセント、売店・自販機のコンセント、電話、非常通報装置が使用できません。また、この間デイサービスを除く全館の暖房も停止致します。



#### 4. 停電時の対応について

##### ①非常用通報装置(火災通報・報知設備関連)

- i 工事中、電話が使用できないため、携帯電話により連絡手段を確保します。
- ii 拡声器使用による緊急時の指揮命令・情報共有手段を確保します。
- iii 職員の増員・巡回による火災予防と異常の早期発見と対応を行います。  
上記について、工事中の消防計画を作成し対策を講じます。

##### ②暖房が使用できないことの対応について

停電前に最大運転により室温を確保します。

建物の構造上、温度低下の心配はあまりないとの工事業者の見解をいただいております。

あまりにも室温が低下する等状況がありましたら、ポータブルストーブなどの暖房により室温を確保します。

##### ③玄関の自動ドアが使用できないことの対応について

手動にて開閉ができるようにします。

##### ④電話が使用できないことの対応について

停電時の電話応答はできません。

#### 5. 試験運転に関わる停電

##### ①日 時 令和1年12月22日(日) 13:00～最大20分程度

\* 動力系につきましては、発電機が作動するため影響はありません。

\* 電灯系につきましては、発電機によりどの程度電力が使用できるか試験を行います。

試験は、区域内の電力を必要とする機器の電源を落とし、段階的に負荷をあげて試験を行いますが、主に事務室内の機器であることとあわせて、発電機が作動しているため影響はありません。

##### ②停電区域 3と同様(前項をご確認ください)

以上につきまして、ご不便をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い致します。